

兵庫県立淡路医療センター

外科

指導担当医（役職）

宮本 勝文（外科・消化器外科部長）

実習概要

概要

実習中は外科主治医団の一員として過ごします。オーダーは行いませんが、それ以外はほぼ研修医と同様に行動します。主治医団の回診や検査、手術に同行し、術後管理も行います。各種カンファレンスでは研修医とともに症例のプレゼンテーションを行います。

医療面接

担当患者を毎日、回診し医療面接や身体診察を行います。

身体診察

術前術後の治療計画を立案し、手技に関しても見学します。

スキルアップセンターのdry laboにて縫合練習や血管穿刺、気管内挿管のトレーニングを行います。

手術

主治医団とともに第3・4助手の立場で手術に参加します。dry laboでのトレーニングののち指導医の監督の下で簡単な手術手技を実地に行います。

カルテ記載

研修医とともに学生カルテに記載します。担当患者のうち指定された症例の手術記録を作成し、指導医が記載内容をチェックします。

症例プレゼンテーション

月曜日の術前カンファレンス、火曜日の術後カンファレンス、水曜日の鏡視下手術カンファレンスでプレゼンテーションを行います。

その他（特色など）

救急患者の診察に際しては患者の来院時にPHSで連絡します。

学生へのメッセージ

実習を通じて外科疾患治療の理解を深めてください。